

平成29年度 事業者向け放課後等デイサービス ばすてる自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		仕切りをしているが、全員来ると狭く感じるため、今後検討する スペースは問題ないが、定員が10名を超える日があるので減らしていくよう努める
	②	職員の配置数は適切であるか	5			職員間の連携もとれており、互いに声を掛け合っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	2	入口などに段差があるが、問題ない。手すりを付けた り、壁や角に怪我防止フィルムを張るなど配慮し、子どもが使いやすいようにしている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			なるべく参加できるように配慮している 会議を含め、職員間の話し合いは多く、意見も出ている
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	3	1	1	今後、ガイドラインを活用していく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	1	今回が初めての公開である
適切な支援の提供	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	2	1	2	今後改善していく
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			会議棟や研修に参加している
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			作成前に、家庭等の様子を聞いた上で作成したり、随時本人または保護者と面談している 保護者とも意見交換しながら聞き取り、計画に取り入れている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			絵カード、手話、文字などで視覚的配慮をしている 必要な構造化に努めている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			活動の中で利用者様に必要なプログラムを支援者が話し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			長期休暇時等、内容を変えながら工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			子どもの活動予定、状況などを基に、課題を見極めている それぞれにスケジュールを組んで支援している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			生活面や活動面をサービス利用時間に可能な活動ができるようにしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		支援中に申し送りをすることもあるが、前日の出来事等も含め、支援内容等の確認を話し合うように努めている 連携は取れている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5			内容にもよるが、なるべく当日中に共有するように努めている 送迎後に連絡を取り合ったり、直接話し合い共有するようにしている 連携は取れている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録することを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	5			連携は取れている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			1、3、6か月で行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		普段できない社会科見学などを行っている

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5			児童発達支援管理責任者及び支援経験の10年以上の支援者が出席している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			家庭からは電話や連絡帳での記入、FAX等でやり取りしている。学校ともメールや電話連絡、迎え時での情報共有に努めている
	㉒	医療的ケア歯が必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡調整を整えているか	2	3		現在対象になる子はいないが、受け入れる場合は考えていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認可こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		前例がないが、その場合は他事業所と情報共有に努める
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			調整会議等で情報提供している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	2	発達障害者支援センターが設立する予定である研修などには参加しようとしている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	3	1	1	近所の公園で地域の子と遊ぶこともある 長期連休時を中心に行っている
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			月1回の市主催の担当者会議に参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時や電話等で話している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	2	助言はするが、事業所でうまく行ったことを家庭でも出来るところでやってもらうようにしている
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			見学时や契約時、変更時に説明している
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談しやすい関わりを持つように努めている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			年1回程度、交流の場を設けている
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		前例ないが、整備はしている。その日のうちに対応するように努める
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	4		1	定期的ではないが、イベントなどの案内を送付している 会報はないが、必要な範囲でお知らせしている
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報に記載された書類は、鍵付きの書庫に保管している
	㉖	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			本人の話を聞くように努める 連絡帳で支援ポイント等を記録し、伝えている
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	行事はないが、挨拶等で良い関係はつくっている 今後考えていきたいと思う

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	2	防犯、感染症対応はマニュアル化されていない。今後作成していきたいと思う
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		1	年2回行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			研修や会議等で対応していきたいと思う
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に充分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			計画書の説明を、直接会って保護者または本人に説明している
	④⑫	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		保護者からの情報で、おやつには出さないようにしている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			事例を周知し、今後の対応に配慮している